

最期の一瞬まで、
自分らしく生きられる
社会へ。

GUIDANCE

全国老施協の入会のご案内

Japanese Council Of Senior Citizens Welfare Service
Value Proposition



公益社団法人
全国老人福祉施設協議会

高齢者福祉・介護施設が直面する経営リスクや人材不足の危機。

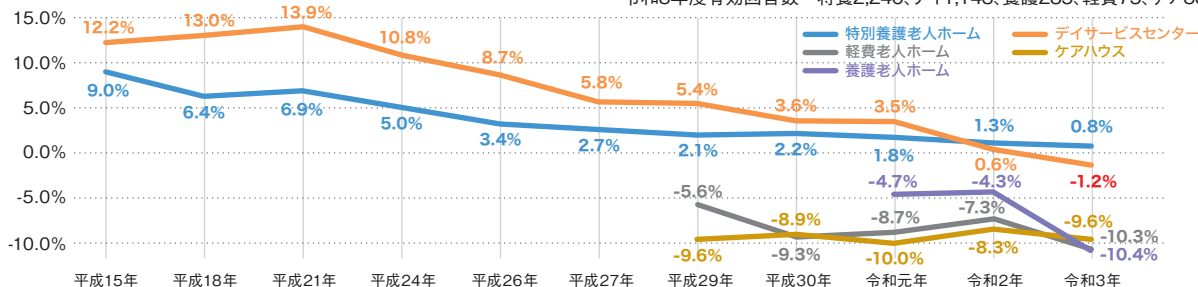
日本の介護の現場が抱える課題を 会員の皆様の声としてお聞かせください。

近年の新型コロナウイルスへの対応や物価高騰などで、経営状況は悪化

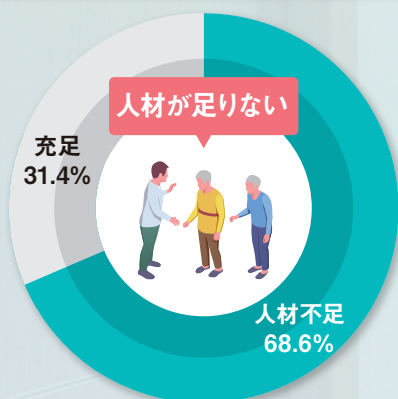
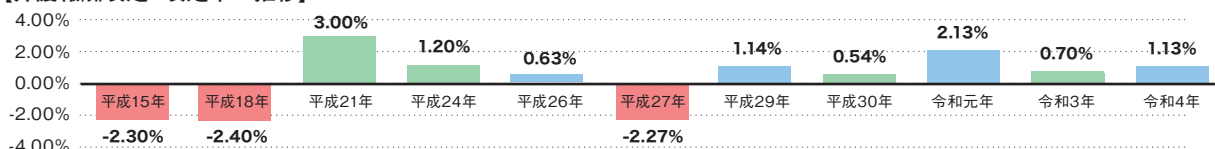
【サービス活動収益対経常増減差額比率（補助金除く）の推移】

（全国老施協・収支状況等調査結果）

令和3年度有効回答数 特養2,246、デイ1,143、養護285、軽費75、ケア332

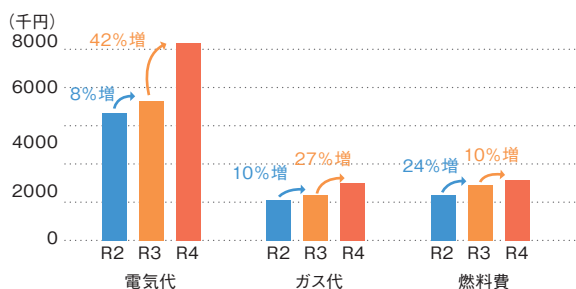


【介護報酬改定・改定率の推移】



特別養護老人ホーム人材充足率

出典：福祉医療機構 2023年3月更新



施設・事業所における物価高騰の影響による支出の増加率

出典：物価高騰に関する影響度調査 2023年4月更新

介護の現場の向上のために求められる様々な課題に、全国老施協は「行動」します。

全国老施協が「行動」する4つのTASK

TASK 1

政策(国)への提言力

- 国への政策提言を通して連携を深めていき、社会における環境改善を図る。
- 全国組織として、福祉・介護に関する情報を国や自治体などから収集し、精査した上で発信することで、課題解決を目指す。

TASK 2

経営を支える

- 全国の施設の収支状況や制度政策に関する情報を的確かつタイムリーに発信する。
- 若手経営者の育成や、自然災害・施設内トラブルへの対応を支援し、施設経営を幅広くサポートしていく。

TASK 3

現場を育む

- 現場のノウハウを共有しながら、科学的介護を推進し安心して利用いただける福祉・介護を届けていく。
- 現場のやりがいが高めるため、労働環境の改善や技術向上の支援などを行っていく。

TASK 4

地域とつながる

- 都道府県指定都市老施協・デイ協と連携を強化し、地域とのつながりを深め、福祉・介護事業の地位向上を推進していく。
- 福祉・介護に関する調査や研究をベースにした信頼性の高い情報を地域の皆様と共有していく。

TASK 1

政策(国)への提言力

高齢者福祉・介護の現場で直面する課題について、
さまざまな情報を集約し、会員と共有することで、環境改善に向けて
11,000の会員数を誇る全国組織として力強く国に提言を行っていきます。



個々での訴えでは、国に届きづらい

組織力を活かした提言



会員数が増える程、
提言の影響力は大きくなります。

現場の想いが原動力、想いを繋ぐ声を制度に

私ども全国老施協の使命は現場を支え、現場の声に耳を傾け、制度・政策として実現させていくことです。特に人口動態や経済動向など社会環境が変化する中で、高齢者福祉・介護の現場においても、人材不足や報酬改定への対応、経営支援の深化、ロボットICTの導入、女性活躍の推進、といった多くの課題を抱えています。全国老施協は「素早いキャッチと行動力」を信念にその対応に向けて日々取り組んでおります。そして現場を守り、地域を支える皆様の声を社会に届ける組織として更に力を合わせる仲間として、ぜひご入会をお待ちしております。

全国老人福祉施設協議会会長 **大山 知子**



経営基盤の
強化・質の向上

リスクへの備え

人材の
育成や定着





次世代の育成

経営を手厚く支援

施設経営をサポートします

全国の施設の収支状況を調査し※1、各施設の経営診断に役立つ指標を示すとともに、※2介護報酬改定や社会福祉法改正の時期には迅速な情報提供や、※3個別の疑問点を解消する相談窓口を設け、※4経営を手厚くサポートします。そのほか、経営改善セミナーを提供し、※5次世代の管理者育成にも貢献しています。

会員向け事業

- 収支状況等調査※1
- 経営成績等の分析結果表※2
- 高齢者福祉現場のためのアプリ「老施協.com」※3 
- 経営戦略セミナー※3 
- 全国老施協LINE公式アカウント※3 
- 介護報酬改定ポータルサイト※3
- 社会福祉法人会計基準実践の基礎・決算講習※3
- JS-WEB110番※4 
- 次世代ワールドカフェ※5
- 施設種別経営改善セミナー※5
- 外部機関との協定による経営診断サービス

相談窓口・リスクへの対応

様々な問題の相談やリスク対応に取り組んでいます

施設経営を続けていく中で起こるトラブルや事故などに対し、弁護士による法律相談窓口を設けるなど、迅速な解決をサポートします※1。また、防ぐことのできない自然災害などについては、復旧を支援する専門家チームを養成し、※2被災地域に派遣したり、※3SNSによる迅速な情報の発信、※4義援金・見舞金などの制度で対応し、※5会員の皆様に確かな安心を提供しています。

会員向け事業

- JS-リーガルサポート※1
- 介護施設における安全対策担当者養成研修※1
- DWAT養成基礎研修※2
- DWAT登録者の派遣※3
- 全国老施協LINE公式アカウント※4 
- 義援金・災害見舞金等※5

人材への対策

人材の確保と定着を支援します

人材不足の解消に向け、潜在介護福祉士、外国人介護人材、アクティブシニアの活用など様々な選択肢から実現可能な採用戦略を提案するとともに、※1施設独自の取組みを発表する機会を提供することで、※2やりがい高め職員定着に繋がるイベントを開催しています。

会員向け事業

- 介護人材復職支援プログラムの提供※1
- 外国人介護人材受入れ制度早わかりガイド※1
- 多様な介護人材育成のための研修※1
- JSフェスティバル※2

 ……Web対応事業

Member's Voice

社会に届ける発信力と政策に結びつける提言力が
全国老施協にはあります。

少子高齢化の進行と人口減少社会の到来を背景に、目まぐるしく変わる制度政策や人材確保等に関する情報、動向を迅速に会員へ届けてくれるのが全国老施協です。また、それぞれの現場が抱える課題をとりまとめ、大きな声で社会に届ける発信力と政策に結び付ける提言力が全国老施協にはあります。介護・高齢者福祉の推進と社会的評価の向上のため、是非ご入会いただき皆様のお声をお聞かせください。



千葉県

恵愛会 逆井 一男さん

現場のノウハウ
の共有労働環境の
改善

質的な向上

さまざまなノウハウを共有しています

国の政策の動向や全国老施協活動状況の速報等について^{※1}丁寧な解説を加えて^{※2}会員の皆様にお届けしています。そのほか動画配信を利用し、最新の介護情報を見やすい形で発信しています^{※3}また、多様な専門性を有する講師陣による職種別・課題別など現場ニーズに沿ったテーマを設定した研修会は^{※4}科学的介護を実践できる人材を育成し、職員の方のキャリア形成に役立っています。

会員向け事業

- メールマガジンJS-Weekly^{※1} 
- 機関誌月刊老施協^{※2}
- 高齢者福祉現場のためのアプリ「老施協.com」、老施協デジタル^{※3} 
- 公式YouTubeチャンネルでの制度政策の最新情報や研修動画の配信^{※3} 
- 老施協SNS (Twitter, Facebook, Instagram)^{※3} 
- 全国大会・研究会議 (JSフェスティバル)
- 各種研修会 (令和4年度実績) 24プログラム (Web開催を含む。)^{※4}

環境の改善

現場の労働環境の改善をサポートします

高齢者福祉・介護施設で働く職員の実情を国へ強く働きかけ、介護職員処遇改善交付金の創設や^{※1}介護福祉士が業務において実施可能な行為の範囲の拡大(喀痰吸引・経管栄養)など介護現場の地位向上に向けて大きな実績を残しています^{※2}また、現場のニーズにマッチした書類やマニュアルの提供を進め^{※3}介護ロボット、ICT機器などの導入を推進し、現場が本来の専門性を追求できる環境づくりに取り組んでいます。

会員向け事業

- 処遇改善加算及び特定処遇改善加算の創設に向けた取組み^{※1}
- 介護職員の地位向上に向けた働きかけ^{※2}
- ホームページにおける様式・モデル書式集の提供^{※3}

こんな取り組みを



介護人材対策

介護現場においては、約7割の施設・事業所が人材不足を感じており、様々な方面から人材確保が必要です。全国老施協では、今後、国内労働人口の減少に伴い必要とされる外国人材の確保について、採用にあたり施設・事業所と監理団体・登録支援機関等とをつなぐ相談会事業の実施や、外国人材が介護福祉士国家試験の受験に備えて利用可能な過去問題を母国語で提供するなどの支援事業を実施しています。また、職員定着研修を階層別を実施し、それぞれの職域におけるキャリア形成や育成環境を支援するなど、現場のニーズに即した事業を展開していきます。

Member's Voice

多様な介護人材に対応した
専門性の高い研修が行われています。

全国老施協では、多様な介護人材に対応した専門性の高い研修が行われています。昨今はweb研修等も充実し、施設にいながら専門的な知識や技術を習得できる機会が増えています。また、JSフェスティバルでは、制度・施策についての最新動向を捉えることができ、先駆的な取組みや他施設での実践研究発表は、現場のモチベーションやサービスの質を高めることに繋がります。全国老施協を活用し、魅力ある現場を皆さんで育んでみませんか。



埼玉県

ルストホフ志木 西川 留美加さん

を育む

福祉・介護事業の
地位向上




技術向上の支援

イメージアップ

福祉・介護施設の地位向上を目指します

SNSなどの情報ツールを用い、外出中でもお手持ちのスマートフォンですぐに確認できるタイムリーな情報発信^{※1}や、コンテストを開催し介護業界の動向や介護現場のやりがいや、コンテストを開催し介護業界の動向や介護現場のやりがいを広く社会に発信することで、^{※2}介護・福祉施設の魅力が伝わる取組を進めています。また、永年勤続者の栄誉を称える表彰は、^{※3}団体表彰として、毎年4,000名を超える方が表彰されています。

会員向け事業

- 高齢者福祉現場のためのアプリ「老施協.com」、老施協デジタル^{※1} 
- 公式老施協チャンネル(YouTube)によるお役立ちコンテンツの配信^{※1} 
- 公式ホームページやウェブメディア「老施協デジタル」による多角的な情報発信^{※1} 
- 全国老施協LINE公式アカウント^{※1}
- 介護作文フォトコンテスト^{※2}
- 表彰事業^{※3}

技術を支援

最新の取組みや技術の向上を支援します

介護ロボットやICT機器といった最新の技術について、導入のための調査・検証や^{※1}公的な助成金・補助金の紹介、^{※2}その他機器展示説明会の実施など、^{※3}設備導入のサポートを行っています。

会員向け事業

- 介護現場のロボット・ICT導入に関わる調査および研修事業^{※1, 2}
- JSフェスティバルの介護機器展示や説明会の実施^{※3}
- 全国老施協版介護ICT導入モデル普及研修

を進めています

各種相談窓口

「入居者の転倒から施設の責任を問われ訴訟問題に発展するかもしれない」「職員の人事労務や内規の策定で不明点がある」「施設内での新型コロナウイルスの発生があった場合の対応」「防災用品や検査キットが手に入らない」といった施設運営を行う上で生じる様々な問題について、全国老施協では、会員の皆様や介護従事者の方を対象に、高齢者福祉施設の問題に実績がある弁護士をはじめ、専門家と連携し各種相談窓口を設置しています。また、介護報酬改定をはじめとした様々な制度に関する解説情報を会員の皆様に発信し、現場における迅速な課題解決を支援する取組を行っています。



Member's Voice

全国老施協のスケールメリットを活用し、抱える課題を
社会に届け、より良い介護現場の実現を目指しましょう。

業務効率化や生産性向上が求められる介護現場の各会員が抱える課題や技術の情報共有が可能となります。例えば、導入にコストのかかる介護ロボットやICT機器についても、モデル施設にて実証した情報や他施設の導入状況の調査結果を共有することで、会員施設の課題解決や技術向上を支援しています。多くの会員の皆様と共に、全国老施協のスケールメリットを活用し、抱える課題を社会に届け、より良い介護現場の実現を目指しましょう。



東京都

友愛十字会 鈴木 健太さん

都道府県指定都市
老施協・デイ協とのつながり

地域との共生

調査・研究の実施

認知症ケアへの
取り組み

各地域とのネットワーク

都道府県指定都市老施協・デイ協とのつながり

都道府県指定都市老施協・デイ協に対して、国の各種審議会委員を含めた講師派遣を行い、^{※1}全国各地で最新テーマによる研修が受けられる環境を整えています。また、養護老人ホームや^{※2}軽費老人ホーム・ケアハウス^{※3}デイサービス等の^{※4}課題を共有し、各自治体への提言に繋げるなど、^{※5}都道府県指定都市老施協・デイ協と協力して、会員サービスを向上させています。

会員向け事業

- 全国各地への審議会委員等の講師派遣^{※1}
- 養護老人ホーム代表者会議^{※2}
- 軽費老人ホーム・ケアハウス代表者会議^{※3}
- 自治体への働きかけの協力^{※5}

地域に向けた取り組み

地域との連携・共生を強化していきます

地域の福祉ニーズに対して公益的な取り組みが求められる高齢者福祉・介護施設について、その役割を広く周知したり^{※1}、特別養護老人ホームにおける実践事例の収集や、導入課題を検討したうえで^{※2}情報提供を行うなど各施設の地域に向けた様々な取り組みをサポートしています。そのほか、国や社会全体に向けて、地域共生社会実現のための施策を提言しています。^{※3}

会員向け事業

- 軽費老人ホーム・ケアハウス普及啓発事業^{※1}
- 先駆的取り組みの実践事例、コスト、導入課題の検討^{※2}
- 地域共生社会の実現のための施策の提言^{※3}

地域福祉の探求

地域における高齢者福祉・介護に関する調査・研究を実施しています

地域における高齢者福祉・介護・認知症ケアに関する調査研究を実施し、^{※1}社会保障・介護保険制度などに関する政策提言を行っています。^{※2}また、若手研究者や新しい研究テーマに助成を行うことで、^{※3}広く情報を収集し、全国各地の現場の動向や課題把握に結びつけています。これらの研究成果はポイントを絞り、わかりやすい形でホームページ上に公表しています。

会員向け事業

- 老施協総研^{※1}
- 全国老人ホーム基礎調査^{※1}
- 社会保障審議会介護保険部会・介護給付費分科会等への委員派遣^{※2}
- 全国老施協による公募助成の実績(令和4年度:7件)^{※3}

Member's Voice

実情を調査し地域に根差した介護現場の支援や
介護現場における実情を政府・行政へ提言しています。

介護現場は、物価高騰による影響、介護人材不足、生産性の向上等の課題があります。全国老施協には、そうした実情を調査し地域に根差した介護現場の支援や介護現場における実情を政府・行政へ提言するノウハウがあります。各事業所、都道府県指定都市老施協・デイ協から発信された声を、全国老施協で国への政策提言とする際、会員数が増えるほどに、それは大きな現場の真の声として国へ届きやすくなります。施設・事業所が相互に高め合っていくことのできる環境づくりを目指して、介護現場の実情を共に社会に発信していきませんか。



山口県

博愛会 辻野 高廣さん

現場の汗が報われ、すべての国民に安心を届けられる 社会の実現に向けて

「行動の老施協」は皆様と共に歩むチームです。貴方のご入会を、心よりお待ちしております。
ご入会に際し、会費に関するご質問やご不明点、ご不安な点等ございましたら、
ご相談・お問い合わせ窓口までご連絡ください。担当者が親身に対応させていただきます。

入会の流れ

STEP 1

必要事項の入力

全国老施協のホームページ内の＜入会申込み手続き＞から、
必要事項をご入力ください。入力した内容が「入会申込書」に印字される
とともに、ご入力データが全国老施協に送信されます。
※会費額を含めたご入会に関する情報は右のQRコードからご確認いただけます。



STEP 2

入会申込書を都道府県指定都市老施協・デイ協へ送付

印刷した「入会申込書」に押印していただいたうえ、
ご所在の都道府県指定都市老施協・デイ協へ郵送してください。
送付先の住所等は、ホームページ内でご確認いただくか、
本会にお問い合わせください。

STEP 3

会員サービスの開始

都道府県指定都市老施協・デイ協および全国老施協での手続き後、
「入会申込受理通知書」を発送いたします。以降、会員サービスがご利用になります。

パンフレットに掲載された各事業の詳細な内容や入会メリットは、
全国老施協ホームページで詳しく紹介しておりますので、
右のQRコードからアクセスをお願いいたします。



〈入会についてのご相談・お問い合わせ窓口〉



公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-1 塩崎ビル7階
FAX:03-5211-7705 E-mail:js.01@roushikyo.or.jp

TEL:03-5211-7700

<https://www.roushikyo.or.jp>

全国老施協

検索